

南相木村「3つの教育」

1 英語教育

- 保育園～小学校まで継続した英語教室
- 6年生は約1週間のオーストラリア研修に参加



2 自然体験教育

- 外部専門講師による自然体験
- 村民の有志などによる農業やそば打ちなど



3 プログラミング教育

- 5歳児～中学生までを対象とした「プログラミング寺子屋」を社会教育として公民館で実施



1 英語教育

ねらい

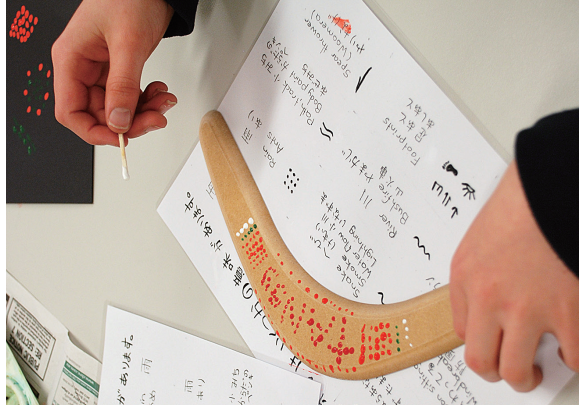
- 多面的、多角的な物の見方や考え方を学ぶ
- 言葉の違いを超えて、お互いのよさを理解し合う心情
- 自分のふるさとのよさを再確認する
- コミュニケーション能力を養う

特色

- サンデーグループ小学校と姉妹提携を結び20年以上の交流が続いている
- オーストラリアからALT教員を毎年招聘
(現在コロナの影響で招聘できず2名体制)
- 保育園から継続した英語教育を受けている
- 6年生は毎年オーストラリア研修に参加(村の予算にて)
- 授業実数が1年生～6年生まで確保されている
(1年生…週1時間、2～6年生…週2時間+各学年週2回のモジュール)
- オンラインでの交流事業も実施
- 「CLIL」の授業を各学年が行い、英語以外の授業でも英語に慣れ親しめるために実施



オーストラリア研修



2 自然体験教育

ねらい

- 南相木の人・もの・ことに触れながら、ふるさとを深く理解する
- 生きる喜びを体感すると共に、ふるさとへの誇りと感謝の念を深める
- 自然に恵まれた環境を生かし、自然とのふれ合いを通じ心身の成長や愛郷心の醸成につなげる

内容(地域と共にある学校づくり).....

- 地域の皆さんの協力により、学校の畑での農業体験やお米作り、南相木村産のそば粉でそば打ち体験
- 人の手がほとんど入っていない大自然の中での大冒険
溪流での沢登りや、森の中に入り野生生物との共存共栄を学ぶ学習(今年度実施)
他…キャンプ、登山、まつたけ狩り